

2024年4月1日
住友電装株式会社

2024年新入社員向け 社長挨拶要旨

住友電装株式会社（本社：三重県四日市市、社長：漆畑 憲一、以下：住友電装）は4月1日(月)に、入社式を行いました。入社式における社長挨拶（要旨）について、以下の通りご案内いたします。

皆さん、入社おめでとうございます。本日、住友電装の新しい仲間として皆さんを迎えることができ、大変嬉しく、そして、心強く思います。住友電装を代表し、心より歓迎の意を表します。

当社グループの「パーパス」である「ハーネス技術を深化させ“モビリティ社会のなくてはならないパートナー”であり続ける」会社をめざして、私は、明るくクリーンな「働きがいのある元気な会社」にしていきたいと常に考えており、そのために、皆さんにご協力いただきたいことを3点お伝えします。

1. グローバル企業としての「自信と自負」を持ってほしい

住友電装は、創業以来 107 年の歴史を経て、現在まで成長してきました。それはグローバルで 109 社、25 万人の仲間たちとともに、お客様や社会のご期待に応えるべく、真摯な活動を積み重ねてきた結果であります。みなさんにはそういう歴史ある会社で働いているという「自信と自負」を持ち、これからもお客様や社会の役に立ち続けていくという気持ちを大切に取り組んでいただきたいと思います。

2. 同僚や上司とのコミュニケーションを大切に

コロナを機に、在宅勤務をはじめとし、働き方も大きく変化がありましたので、同僚や上司とのコミュニケーションをより意識して行ってください。これは、住友電装の行動原則である SWS WAY の「チームワーク」の一つの構成要素である「コミュニケーション」にも関係することです。

3. 感謝の気持ちを伝え、挨拶を習慣化すること

当たり前のことではありますが、まずは感謝の気持ちを持って「ありがとう」と言うことと、挨拶をきちんとすることを習慣づけてください。「相手への尊敬の気持ちを忘れない」というコミュニケーションの基本を忘れないでください。

今後、皆さんには、事業拡大やグローバル展開を続ける住友電装グループの将来を担う人材として大きく成長することを心から期待しています。

以上

—ご参考—

4月1日付 総合職 121名（事務系 26名 技術系 95名）

4月1日付 一般職 110名（事技系 25名 技術系 35名 技能系 50名）